

はじめに

わが国では、急激な速度で高齢化が進み、令和7年（2025年）には「団塊の世代」全てが75歳以上となるほか、令和22年（2040年）には「団塊ジュニア世代」が65歳以上となるなど、人口の高齢化が進行し、高齢者をめぐる課題について今後ますます増加することが予想されます。

美深町における65歳以上の高齢化率は、介護保険制度が導入された平成12年度では25.7%でありましたが、令和2年度の高齢化率では42.2%となり、この20年間で大幅に上昇してきています。

美深町では、これまでも高齢者の方が住み慣れた町で、安心して暮らすことができるよう様々な高齢者保健福祉サービスを展開してきましたが、令和3年度から始まる「第6次美深町総合計画」では『健やかに安心して暮らせるまち』を基本計画の1つの柱としてスタートいたします。

「第8期美深町高齢者保健福祉等計画」におきましても、これまでの現状等を分析・評価し、「地域包括ケアシステム」の推進を図り、中・長期的な将来も見据えつつ、令和3年度から令和5年度の3ヵ年における「保健・福祉・介護」分野の事業内容や方策についての計画を策定したところであります。

今後も町民の皆様をはじめ、関係機関の一層のご理解とご協力を得ながら、本計画の着実な実行を推進してまいります

なお、本計画の策定にあたりましては、美深町高齢者保健福祉等計画策定委員会の皆様をはじめ、保健・福祉・介護など、様々な分野の皆様から貴重なご意見をいただきましたことに対し、心より厚くお礼を申し上げます。

令和3年3月

美深町長 山口 信 夫

